

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 29 年 2 月 9 日 (2017.2.9)

【公開番号】特開 2015-122562 (P2015-122562A)

【公開日】平成 27 年 7 月 2 日 (2015.7.2)

【年通号数】公開・登録公報 2015-042

【出願番号】特願 2013-264081 (P2013-264081)

【国際特許分類】

H 0 4 N 5/225 (2006.01)

H 0 4 N 5/232 (2006.01)

G 0 3 B 15/00 (2006.01)

G 0 3 B 19/07 (2006.01)

G 0 3 B 17/18 (2006.01)

G 0 3 B 9/64 (2006.01)

【 F I 】

H 0 4 N 5/225 F

H 0 4 N 5/232 Z

G 0 3 B 15/00 R

G 0 3 B 19/07

G 0 3 B 15/00 D

G 0 3 B 15/00 H

G 0 3 B 17/18 Z

G 0 3 B 9/64 A

【手続補正書】

【提出日】平成 28 年 12 月 20 日 (2016.12.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 の撮影手段と、

前記第 1 の撮影手段による画像の撮影指示を受け付ける指示手段と、

前記第 1 の撮影手段により撮影した画像を表示する表示手段と、

前記表示手段が設けられている側を撮影するための第 2 の撮影手段と、

前記指示手段により撮影指示を受け付けたことに応じて前記第 1 の撮影手段により撮影した画像を前記表示手段に表示し、当該画像の表示中に前記第 2 の撮影手段により画像を撮影するように制御する制御手段と

を有することを特徴とする撮影装置。

【請求項 2】

前記第 2 の撮影手段による画像の撮影は、前記撮影指示を受け付けたことに応じて前記第 1 の撮影手段により撮影された画像が前記表示手段に表示されてから所定時間が経過した後に行われることを特徴とする請求項 1 に記載の撮影装置。

【請求項 3】

前記第 2 の撮影手段により撮影された画像を、前記撮影指示を受け付けたことに応じて前記第 1 の撮影手段により撮影された画像と共に記録媒体に記録する記録手段を有することを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の撮影装置。

【請求項 4】

前記記録手段は、前記第 1 の撮影手段により撮影した画像と前記第 2 の撮影手段により撮影した画像とを合成して、前記記録媒体に記録することを特徴とする請求項 3 に記載の撮影装置。

【請求項 5】

前記所定時間の指定を受け付ける第 1 の受付手段をさらに有し、

前記制御手段は、前記第 1 の受付手段が受け付けた所定時間が経過した後に、前記第 2 の撮影手段により画像を撮影するよう制御する請求項 2 に記載の撮影装置。

【請求項 6】

前記表示手段が設けられている側の画像の撮影を前記第 1 の撮影手段により撮影した画像の表示中に行うか否かの設定を受け付ける第 2 の受付手段をさらに有し、

前記制御手段は、前記第 1 の撮影手段により撮影した画像の表示中に前記表示手段が設けられている側の画像の撮影を行う設定を受け付けた場合に、前記第 1 の撮影手段により撮影した画像の表示中に、前記第 2 の撮影手段により画像を撮影するよう制御する請求項 1 乃至 5 何れか 1 項に記載の撮影装置。

【請求項 7】

前記第 1 の撮影手段に対し、速度優先の撮影モードの設定を受け付ける第 3 の受付手段をさらに有し、

前記第 2 の撮影手段は、速度優先の撮影モードが設定されていない場合に、前記第 1 の撮影手段により撮影した画像の表示中に、前記第 2 の撮影手段により画像を撮影するよう制御する請求項 1 乃至 6 何れか 1 項に記載の撮影装置。

【請求項 8】

前記速度優先の撮影モードは、連写撮影モード、ブラケット撮影モード、スポーツ撮影モード、キッズ撮影モード及びペット撮影モードを含む請求項 7 に記載の撮影装置。

【請求項 9】

撮影装置を制御するための撮影制御方法であって、

第 1 の撮影手段による画像の撮影指示を受け付ける指示ステップと、

前記第 1 の撮影手段により撮影した画像を表示手段に表示する表示ステップと、

前記指示手段により撮影指示を受け付けたことに応じて、第 1 の撮影手段により撮影した画像を前記表示手段に表示し、当該画像の表示中に、前記表示手段が設けられている側を撮影するための第 2 の撮影手段により画像を撮影するように制御する制御ステップとを含むことを特徴とする撮影制御方法。

【請求項 10】

コンピュータを、

前記第 1 の撮影手段による画像の撮影指示を受け付ける指示手段と、

前記第 1 の撮影手段により撮影した画像を表示する表示手段と、

前記指示手段により撮影指示を受け付けたことに応じて前記第 1 の撮影手段により撮影した画像を前記表示手段に表示し、当該画像の表示中に、前記表示手段が設けられている側を撮影するための第 2 の撮影手段により画像を撮影するように制御する制御手段として機能させるためのプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

そこで、本発明は、撮影装置であって、第 1 の撮影手段と、前記第 1 の撮影手段による画像の撮影指示を受け付ける指示手段と、前記第 1 の撮影手段により撮影した画像を表示する表示手段と、前記表示手段が設けられている側を撮影するための第 2 の撮影手段と、前記指示手段により撮影指示を受け付けたことに応じて前記第 1 の撮影手段により撮影し

た画像を前記表示手段に表示し、当該画像の表示中に前記第２の撮影手段により画像を撮影するように制御する制御手段とを有することを特徴とする。